

互換機 FAQ

【1】USBポートが認識されない

- ・今まで使用しているT C P 3 0 0 IIと入れ替えて動作できましたか？
- ・PCのデバイスマネージャーのポート(COMとLPT)に接続情報ありますか？（接続例：USB Serial Port #）
無ければ、PCメーカーにより、稀に対応するUSBドライバーがプレインストールされていない場合があります。
下記サイトよりUSBドライバーをダウンロードいただき、USBドライバーのインストールをお願い致します。

<https://ftdichip.com/drivers/>

VCP Drivers - FTDI (ftdichip.com)

上記ページのProcessor ArchitectureのWindows (Desktop) 行の、Comments列にある、
setup executableよりダウンロードをお願い致します。

【2】USBポートは認識されるがPCと通信出来ない。

上位システム側の通信速度が38400bps等、9600bps以外で設定されている可能性があります。
互換機の対応通信速度は9600bpsとなりますので、9600bps(8bit/Non-Parity)の値に合わせてお試しください。

【3】媒体設定を変更したい。

媒体設定を変更するには、設定変更カードまたは設定変更ツールを使い、変更いただく必要があります。

設定変更カードは該当端末のみ発行が可能となるため、

下記いずれかの方法で対応をさせていただきます。

- ①実機をご返送いただき、設定ツールにて設定変更を行なう。
- ②自己印字を実施いただき、そちらの情報を元に弊社で設定変更カードを作成し送付をさせていただきます。

■自己印字の手順

- 1.互換機本体の電源がOFFの状態では本体カバーを開ける、
- 2.本体右側のDIP-SW 1-1 1-3 を上に上げてカバーを閉じる。
- 3.本体の電源を入れ、カード（書き換えを行なっても問題のないもの）を挿入する。
- 4.数秒で設定情報が印字される。

↑媒体変更は有償です。

【4】Windows11での動作確認

旧製品対応のVisualCardOCXドライバーはWindows10までの対応です。

Windows11でご利用をいただく場合、新RewriteCardOCXドライバーのご利用及びプログラムの修正が必要となります。

■新RewriteCardOCXドライバーと旧VisualOCXドライバーとの違い

- ・最新の開発環境（VisualStudio2022）で用いることができます。
- ・64ビットアプリケーションを開発することができます。
- ・Microsoft Edge（Internet Explorerモード）で動作することができます。

新RewriteCardOCXドライバーは旧製品のUSB（RS232C）も動作します。

既存のプロジェクトでのOCXドライバー差し替え手順（一般例）は下記の通りとなります。

- ① 旧製品のOCXをアンインストールする必要はなく、今回のパッケージをインストール。
- ② VS2022でOCXを使用できるようにツールボックスを編集（“MOVE RewriteCard Control“を追加）。
- ③ 旧VisualCardOCXを外して新RewriteCardOCXを貼り付け。
- ④ 貼り付けたRewriteCardOCXのオブジェクト名称を旧VisualCardOCXを使用していた際の名称にリネーム。

【5】LED表示

正常時(待機時)： POWER オレンジ点灯 / READY グリーン点滅

コマンド受信時： POWER オレンジ点灯 / READY グリーン点灯

エラー発生時(※1)： POWER オレンジ点灯 / READY グリーン間欠点滅

※1：エラー内容に関係なく全て同じ点滅状況になります。

【6】セルフテスト動作

リライトカード機の動作がうまくいかない場合など、不具合の切り分けの際は、本体のDIP-SWを変更の↑、セルフテスト（自己印字）をお試しく下さい。

DIP-SWを変更される際は、必ず機器の電源をOFFにしてから実施をお願い致します。

また、テスト動作を終了する際は、機器の電源をOFFにしてから通常時のDIP-SW状態に戻してください。

DIP-SWの状態 ※上向きが『ON』です。

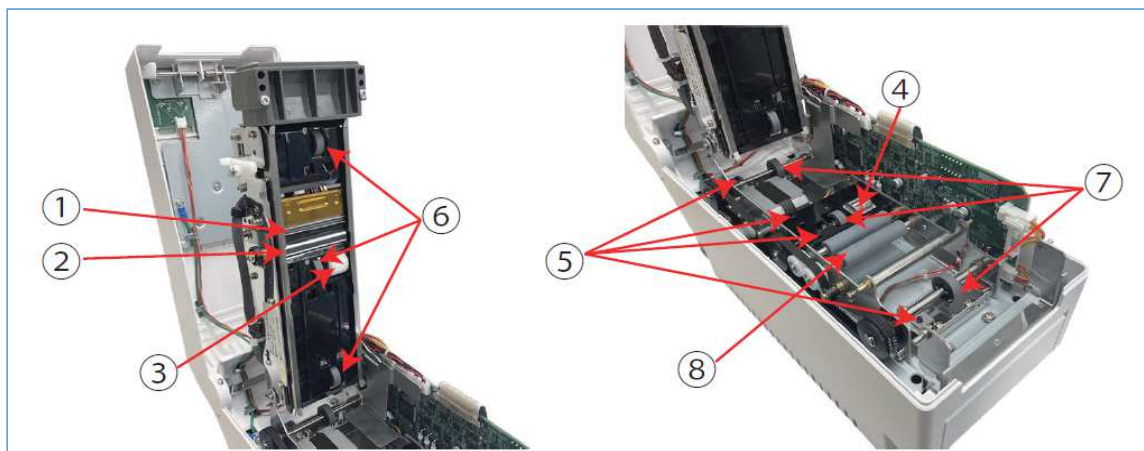
1	2	3	4	5	6	テスト動作内容
OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	通常時
ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	磁気リード/ライトテスト
ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	印字テスト（設定内容、印字回数等を印字）
ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	消去テスト

【7】印字不良（かすれ等）

印字ヘッドや消去ヘッド部に汚れが固着し、印字かすれが発生する場合は、本体に付属のクリーニングペンをご利用の上、清掃をお試しく下さい。

※カード発行直後はヘッド部等が熱くなっていますので、十分冷めてからクリーニングの実施をお願い致します。

- 1) 電源スイッチを切ってください。
- 2) 上カバーを開けてください。
- 3) 開閉レバーを上にあげ、ローラ部分が見える状態にしてください。
- 4) 該当箇所を順に清掃してください。
①サーマルヘッド ②イレースパー ③ピンチローラ ④磁気ヘッド
⑤光センサ ⑥搬送ローラ ⑦駆動ローラ ⑧プラテンローラ



<クリーニングペンの使い方>

クリーニングペンのキャップを開けて、清掃箇所を清掃してください。

<クリーニングペン使用上の注意>

- 1) 使用後は必ずキャップを閉めてください。揮発性が高いのでクリーニング液が蒸発し、クリーニング効果が得られなくなります。また、引火性が強いので、火気に十分注意してください。
- 2) 長時間ご使用の場合は、換気の良い場所で行ってください。
- 3) ペン先が汚れてきたら、カッターナイフなどで先端を切って使用してください。
カッターナイフを使う場合は、手を切らないように注意してください。
(ペン先の先端をつまんで、クリーニングペン本体を引くと引き出す事ができます。)

